

公益財団法人 サントリー芸術財団 音楽事業部

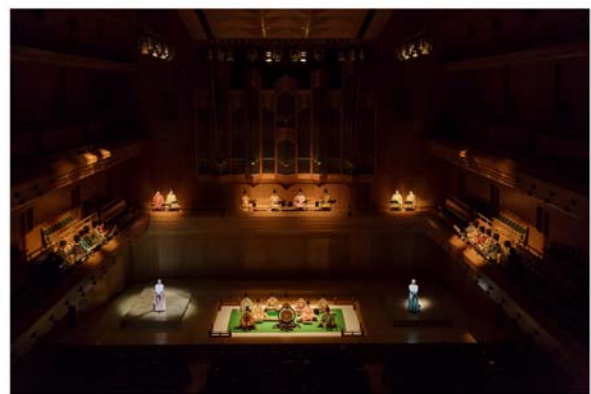
107-6022 東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル22F Tel: 03-3582-1355 Fax: 03-3582-1350

Nosfa0019 (2017.3.17)

**第16回（2016年度）佐治敬三賞は  
「伶楽舎第十三回雅楽演奏会～武満徹『秋庭歌一具』」  
に決定**



「露台乱舞」



©ジェレミ・ステラ 「秋庭歌一具」

©ジェレミ・ステラ

公益財団法人サントリー芸術財団（代表理事・堤 剛、鳥井信吾）は、わが国で実施された音楽を主体とする公演の中から、チャレンジ精神に満ちた企画でかつ公演成果の水準の高いすぐれた公演に贈る「佐治敬三賞」の第16回（2016年度）受賞公演を「伶楽舎第十三回雅楽演奏会～武満徹『秋庭歌一具』」に決定しました。

●選考経過

応募のあった2016年実施公演について2017年2月24日（金）ホテルオークラ東京において選考会を開催、慎重な審議の結果、第16回（2016年度）佐治敬三賞に「伶楽舎第十三回雅楽演奏会～武満徹『秋庭歌一具』」が選定され、3月15日（水）の理事会において正式に決定された。

●賞金は200万円。

●選考委員は下記の7氏。

礒山 雅・伊藤制子・岡田暁生・沼野雄司・広瀬大介  
水野みか子・宮澤淳一

（敬称略・50音順）

## 「伶楽舎第十三回雅楽演奏会～武満徹『秋庭歌一具』」

### <贈賞理由>

伶楽舎による「第十三回雅楽演奏会」は、本年度において出色の充実度を誇るものであった。

まず前半は『露台乱舞』と題された試みで、様々な管絃、乱舞、催馬楽、今様などをメドレー風に並べながら、中世の宮中の宴を再現しようとするもの。芝 祐靖氏による構成は、雅楽という、きわめてフォーマルで堅苦しい音楽を、当時の雑多な文脈の中に置き、想像力を働かせながら再構成するという遊びを見事に成し遂げており、結果として、聴き手をも巻き込みながらホールを独特のノスタルジーで満たすことになった。酔っぱらいの楽人などがあらわれるという細かい趣向にも念が入っている。

後半は、武満 徹の『秋庭歌一具』を、勅使川原三郎・佐東利穂子両氏のダンスとの共演で聴かせるというアイデア。この作品は、1970年代における初演以来、伶楽舎という団体がもっとも重要なレパートリーとして位置付けているものであり、今回で25回を数えるという演奏はすでに高い洗練度を備えている。しかしながら、勅使川原氏のダンスが加わることの効果は想像を超えたものであった。細かい反復やヘテロフォニックな造形に特徴がある本作は、武満作品としてはもっとも長い部類に属し、若干、冗長さを感じる側面も否めない。しかし、音楽のテクスチャが単調になったり、響きが薄くなったりするところで、ふわりと二人のダンスが眼前にクローズアップされてくる。彼ら独特の軟体的なダンスは、こうして音楽の中に入り込み、一種の楽器のように機能したのだった。

老舗の団体ではあるものの、若々しい挑戦の意欲に満ちた本公演は、佐治敬三賞の精神を見事に体現するものであり、審査員一致で贈賞が決定した。

<公演概要>

名 称：伶楽舎第十三回雅楽演奏会～武満徹『秋庭歌一具』  
日 時：2016年11月30日（水）19：00開演  
会 場：東京オペラシティ コンサートホール：タケミツメモリアル  
曲 目：芝 祐靖（復曲・構成）／露台乱舞（1988）  
          武満 徹／秋庭歌一具＊（1973/1979）新振付  
出 演：伶楽舎  
          舞＊ 勅使川原三郎、佐東利穂子  
音楽監督：芝 祐靖  
振付・照明・衣裳：勅使川原三郎  
照明技術：清水裕樹（有限会社ハロ）  
主催・企画：一般社団法人伶楽舎  
共 催：公益財団法人東京オペラシティ文化財団

以 上

(ご参考)

### 佐治敬三賞について

公益財団法人サントリー芸術財団（代表理事・堤 剛、鳥井信吾）は、故・佐治敬三（サントリー元会長、サントリー音楽財団元理事長）の功績を記念して、2001年度（平成13年度）から「佐治敬三賞」を創設しました。

この「佐治敬三賞」は佐治の音楽への深い愛情と理解およびチャレンジ精神、パイオニア精神を承継し、新しい世紀のわが国における音楽公演活動の一層の振興を願って、氏の名を冠した新しい賞として制定されました。

この賞は、毎年わが国で実施された音楽を主体とする公演の中から、チャレンジ精神に満ちた企画でかつ公演成果の水準の高いすぐれた公演に贈られるもので、応募のあったものの中から選定されます。賞金は200万円です。

故・佐治敬三は、早くから文化事業への支援に力を入れ、特に音楽界においては鳥井音楽財団（現サントリー芸術財団）を設立、サントリー音楽賞をはじめとするわが国の洋楽の振興を目的とした諸事業のほか、東京初のコンサート専用ホール「サントリーホール」の建設・運営などを行ってきました。

1999年11月3日に急逝した佐治の遺族から“音楽界のために役立ててほしい”として遺産の一部が寄付されたことから、財団で検討した結果、「佐治敬三賞」の創設にいたりました。

### これまでの受賞公演

#### 第1回（2001年度）

「篠崎史子 ハープの個展 VIII ～新たな領域を求めて～」

2001年10月19日 東京文化会館 小ホール

「Just Composed 2001 in Yokohama ～現代作曲家シリーズ

～大野和士が描く新世紀の音楽絵巻」

2001年8月31日 横浜みなとみらいホール

#### 第2回（2002年度）

「アンサンブル・ノマド 2002年度定期演奏会#1」

2002年9月17日 東京オペラシティ リサイタルホール

#### 第3回（2003年度）

「現代の音楽展 2003 室内オーケストラの領域 III」

2003年3月17日 東京文化会館 小ホール

#### 第4回（2004年度）

「三井の晩鐘」

2004年10月24日 イシハラホール

第5回（2005年度）

「next mushroom promotion vol. 8 『細川俊夫～50年のランドスケープ』」  
2005年10月15日 ムラマツリサイタルホール新大阪

第6回（2006年度）

「武生国際音楽祭2006」  
2006年9月2日～10日 越前市文化センター 他

第7回（2007年度）

「フランス現代音楽からの潮流～井上麻子×藤井快哉 DUO」  
2007年11月17日 兵庫県立尼崎青少年創造劇場 ピッコロシアター

第8回（2008年度）

「実験室 vol.2 『偽のアレッキーノ／カンパネッコ』」  
2008年3月27日・28日 ミレニアムホール

第9回（2009年度）

「クロノイ・プロトイ 第5回作品展～弦楽四重奏の可能性」  
2009年12月9日 東京オペラシティ リサイタルホール

第10回（2010年度）

「井上郷子<sup>きとこ</sup>ピアノリサイタル#19 モートン・フェルドマン作品集」  
2010年2月28日 東京オペラシティ リサイタルホール  
「東京シンフォニエッタ第28回定期演奏会 湯浅譲二特集」  
2010年12月10日 東京文化会館 小ホール

第11回（2011年度）

「林千恵子メゾソプラノ・リサイタル『アベルギス&グロボカール』」  
2011年7月27日 門仲天井ホール  
「児玉桃ピアノ・ファンタジーvol.1」  
2011年9月17日 京都府立府民ホール “アルティ”  
2011年9月19日 東京文化会館 小ホール

第12回（2012年度）

「kuniko plays reich in Kyoto」  
2012年3月18日 京都芸術センター 講堂  
「Sep.5 2012 Thanks to John Cage」  
2012年9月5日 サントリーホール ブルーローズ

第13回（2013年度）

「東京現音計画#01～イタリア特集I：

コンポーザーズセレクション1・杉山洋一」

2013年9月13日 杉並公会堂 小ホール

「<sup>とうほうきたん</sup>東方綺譚 “Nouvelles Orientales de Marguerite Yourcenar”」

2013年10月26日 津田ホール

第14回（2014年度）

「鈴木俊哉 リコーダー リサイタル《細川俊夫ポートレート》」

2014年2月11日 淀橋教会・小原記念チャペル

「ニンフェアール第10回公演 東洋と西洋の絃」

2014年7月20日 宗次ホール

第15回（2015年度）

「トム・ジョンソン《4音オペラ》」

2015年3月25日 杉並公会堂 小ホール

2015年3月28日 愛知県芸術劇場 小ホール

「DUOうたほぎリサイタル2015－春夏秋冬－」

2015年12月17日 東京オペラシティ 近江楽堂

2015年12月23日 青山音楽記念館 バロックザール（京都）

第17回（2017年度）「佐治敬三賞」応募について

2017年1～6月実施公演の応募受付は終了しました。

2017年7～12月実施公演の応募方法は以下のとおりです。

- ・対象公演 2017年（平成29年）7月1日から12月31日の間に国内で実施される音楽を主体とする公演。
- ・応募方法 所定の応募用紙にて応募いただきます。公演の記録映像、録音、印刷物などがある場合は資料として提出いただく場合があります。応募要項・用紙は、住所・氏名・電話番号を明記の上、郵送またはFAXにてサントリー芸術財団までご請求下さい。また財団ホームページからもダウンロードできます。
- ・応募期間 2017年4月1日（土）から5月31日（水）

・お問合せ先    サントリー芸術財団音楽事業部  
〒107-6022  
東京都港区赤坂1-12-32    アーク森ビル22階  
私書箱509号  
電 話 (03) 3582-1355  
F A X (03) 3582-1350  
<http://suntory.jp/sfamusic/>

以 上